

ともに・・・

R7. 12. 3

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

成長した姿を見せよう！～なかよし発表会～

11月29日（土）、なかよし発表会を行いました。発表会に向け、児童会で「自分たちの成長した姿を、おうちの方や地域の方に見せよう」とテーマを決めて、練習に励んでいた子どもたち。いよいよその成長した姿をご覧ください。

1年生は、漢字についての発表です。2学期から漢字を習い始めた子どもたちは、漢字は物の形をかたどってできていることに驚いたのだそうです。その驚きの漢字の成り立ちを、元気よく発表してくれました。

2・3年生（複式）は、2年生の国語で学んだ物語文「お手紙」の劇と、3年生の社会で学んだ火災が発生した時の消防署の働きを劇にしたものでした。火災発生時の通報を受けた後の、通信指令室が出す指示の台詞が見事だったので、後に担任に尋ねたところ、子どもたち自身がネットで調べて指示の台詞を考えたとのこと。台詞を考えながら、改めて消防署の役割の大切さを、子どもたちは感じたことでしょう。



4年生は、国語「未来をつなぐ工芸品（説明文）」の学習を踏まえ、自分が紹介したい工芸品について調べたことの発表でした。国内各地の工芸品“信楽焼”“別府竹細工”“奥会津編み組細工”“琉球ガラス”“江戸切子”について詳しく調べられており、その魅力を十分に伝えてくれるものでした。



5年生は、米作りを経験して学んだことを劇にしているの発表です。米作りでお世話になった山本さん役も登場し、山本さんとの実際のやりとりを再現する場面も一部盛り込みながら、米作りの大変さや食べ物のありがたみを伝えるものでした。



6年生は、合奏「風を切って・木星」合唱「つばさをください」を発表しました。当日の朝も体育館で合奏の自主練習に励んでいた子どもたちです。合唱では、一人一人が丁寧に歌を歌い、聴者に歌を届けようとする様子は、すばらしいものでした。



終わりの会の中で、おうちの方から子どもたちへ、「昨年よりも大きな声で、チームワークよく、いい発表でした」とお褒めの言葉をいただきました。子どもたちの成長した姿が、おうちの方や地域の方にしっかり届いたようで、私も大変うれしく思いました。



本物の体験を味わいました～バザー体験～

学習発表会後、恒例の本校PTA 主催によるバザーも行いました。

会場横の廊下を見ると、保護者や地域の方が並び、今か今かと開店の時を待っています。放送係の子の「これからバザーが始まります」との声を合図に、いよいよバザーの開始です。

おうちの方からお金を受け取り、会場にやってきた子どもたちも、大人に混じって買い物を始めます。どれを買おうかな・・・。ハンカチ、タオル、イヤリング、皿等、さまざまな種類の品物が数多く並べられており、子どもたちはそのたくさんある品物の中から、欲しいものを選んでいきます。

しばらくして会場から子どもが出てきました。手には、袋をさげています。「何を買ったの？」と尋ねると、「ぬいぐるみ、バッグ・・・」と、満足げに答えながら品物も見せてくれます。気に入ったものが買えたようです。他の子どもたちを見ると、同様に膨らんだ袋をうれしそうに手にさげています。みんな時間いっぱい買い物を楽しんだようです。

今年度は、バザー時間の中盤から、大人に混じって子どもたちもバザーの店員をしてもらうことにしました。運動会の白組の子どもたちが先に店員となり、途中で交代し、後に赤組の子どもたちが店員となります。プラカードを持って「〇〇コーナーです！」とお客に呼びかける役、購入した品物を袋に入れる役、代金を計算する役にそれぞれ分かれ、おうちの人と協力しながら仕事に励むことになります。



会場を覗くと、「〇〇はいかがですか？」と、自ら進んでお客に声をかける、元気な子どもの声が聞こえてきます。お客に語りかけるその口調は、おうちの方よりも上手で、思わず足を止めてしまうものでした。

このような生き生きとした子どもたちの姿を見て、「いい経験ができていますね」と、ある保護者がお話してくださいました。

通常の学習の中ではなかなかできない本物の体験です。わずかな時間ではありましたが、品物を選び、代金を払うお金の使い方ははじめ、お客との接し方やコミュニケーションの取り方、また仕事をきちんと行う責任感や協力の大切さを、身をもって学ぶことができた貴重な時間となりました。

前日18時から、多くの保護者の方が集まり、「バザー用に・・・」と預かった物品の仕分けと値付け、会場設営を行っていただきました。遅くまで大変ありがとうございました。

また、物品のご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様にも感謝申し上げます。

この度のバザーの収益は、25330円となりました。子どもたちのために使うありがたい資金です。重ねてお礼申し上げます。大変ありがとうございました。